

再確認！コードリールの正しい使い方



新宿消防署管内でコードリールの誤った使い方による火事が発生しています。様々な場面でよく使われているコードリールについて改めて正しい使用方法を確認して、火事を防ぎましょう。

実際にどうやって火事が起きるのか！？

コードリールのように電源コードを巻いて収納する機器は、コードを巻いた状態と伸ばした状態で使用できる電気の流量が違います！

銘盤に記載されているアンペア数が使える電気の流量です。その流量を超えると過電流となり、異常過熱を起こしてコードを覆う被覆が溶けて出火に繋がります！



焼損したコードリール

安全に使うために銘盤をよく見よう！



コードリールの銘盤

※コードリールの種類によっても使用できる電気の流量が異なります。使用前に必ず確認してください。

巻いたままなら5A（アンペア）、伸ばしたら15A（アンペア）って書いてあるね。



主な電気機器のアンペアの目安

ドライヤー：約12A

アイロン：約14A

電気ポット：約10A

正しい使い方を覚え、火災予防を心がけましょう。